

決算の概要

(財産状況を全般的に説明する資料)

①貸借対照表

ア) 貸借対照表の状況と経年比較

総資産額は、18,076 百万円で前年度に対して 575 百万円の減少、負債総額は 5,589 百万円で前年度に対して 142 百万円の減少となりました。

負債額 142 百万円の減少は、長期借入金、未払金の減少によるものです。尚、負債額（前受金を除く）の総資産額に占める割合は、23.17%です。

②資金収支計算書関係

ア) 資金収支計算書の状況と経年比較

収入の部：学生生徒等納付金収入は、186 百万円増加の 2,447 百万円となりました。また、寄付金収入は、湘南医療大学経常経費として受配者指定寄付金の配付 100 百万円受入れによります。主な補助金収入は、国庫補助金 191 百万円の交付、施設型給付費 181 百万円でした。前年度繰越支払資金約 3,425 百万円などの要因により、資金収入合計は、6,761 百万円となりました。

支出の部：人件費支出は、湘南医療大学保健医療学部看護学科の入学定員増や専攻科設置に伴う専任教員配置や、各校の教員欠員補充等の増加分で前年度から 191 百万円の増加となり、1,945 百万円となりました。教育研究経費支出は、前年に対して約 476 百万円増加し 1,019 百万円となりました。管理経費支出は、前年に対して 9 百万円の微増で、345 百万円となりました。

翌年度繰越支払資金：上記の結果、法人全体として翌年度繰越支払資金は、3,051 百万円となり、期首に比べて 373 百万円減少となりました。

イ) 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

教育活動による資金収支収入は、3,240 百万円、支出は 3,310 百万円で 69 百万円の支出超過となりました。教育活動による寄付金並びに補助金収入が 100 百万円ありましたが、横浜山手キャンパスの教育用備品購入費などにより、設備関係支出が 100 百万円あり、126 百万円の支出超過となりました。

その他活動による収入は、11 百万円、支出は 109 百万円で 122 百万円の支出超過となりました。

上記の結果、翌年度繰越支払資金は 3,051 百万円となり、昨年度の 3,425 百万円より 374 百万円減少しました。

③事業活動収支計算書関係

ア) 事業活動収支計算書の状況と経年比較

事業活動収入：学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金、事業収入、雑収入等は、資金収支計算書収入の部と同様の要因により、3,244 百万円となり、前年度に対して 353 百万円の増加となりました。基本金組入額合計は-180 百万円となり、基本金組入前当年度収支差額（帰属収入）は、809 百万円の支出超過となりました。

事業活動支出：資金収支計算書の支出の部と同様の要因で、前年度に対して人件費は、195 百万円の増加で 1,959 百万円（人件費比率 60.39%）となりました。また、教育研究経費は、前年度に対して 828 百万円の増加で 1,654 百万円（教育研究経費比率 50.99%）、管理経費は、前年度に対して 43 百万円の増加で、431 百万円（管理経費比率 13.30%）となりました。

当年度収支差額：当年度収支差額は、990 百万円の支出超過となりました。